

住み慣れた地域で暮らし続けるために 日々ご来店いただけるお客様が安全・安心にお買い物できるように 『認知症サポーター養成講座』開催 イトーヨーカドー北見店

2020/7/27

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション

イトーヨーカドー北見店では、従業員向けの認知症サポーター養成講座を開催いたしました。開催にあたっては、密にならない配慮やアルコール消毒、マスク着用などコロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底した上で開催いたしました。

認知症は誰でもなる可能性のある脳の病気です。地域包括支援センターの職員の方を講師として招き、認知症サポーター養成講座を通じて、適切な周囲の対応などご来店されるお客様や、従業員の家族も対応次第で認知症になっても委縮することなく楽しく生活が続けられることができると学びました。

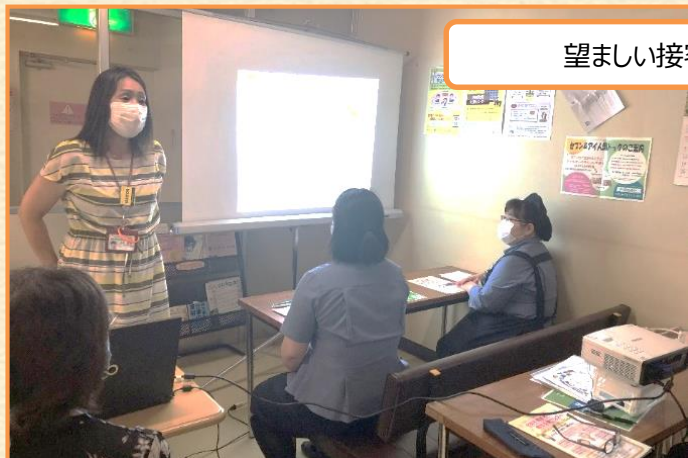
認知症に対する理解を深め、今後の接客対応に活かしていきたいと思いました。

お店に認知症サポーターがいることが 地域のお客様の安全・安心につながると思います。これからも認知症サポーターの養成を継続的に開催いたします。



イトーヨーカドー北見店
管理統括マネジャー 井上 由香

認知症を理解し、見守り、支えよう！～私たちにできること～



望ましい接客対応とは？みんなで話し合い考えました。



講師の方も含め全員マスク着用、ソーシャルディスタンス、アルコール消毒、感染予防を徹底しました。

